

## 2018 年度上期 家賃補助金交付先

2018 年度上期 家賃補助金交付先として、以下の 3 社を選出しました。

### < 1 >

交付先      テクノゲートウェイ 株式会社（木更津市）  
入居施設      かずさインキュベーションセンター（木更津市）  
代表者      代表取締役 早川 昇  
業 種      日用品の製造・販売  
その他      助成金との同時交付先

業務内容・研究開発内容

#### 【 抗菌性を実現する「柔らか珪藻土プロジェクト」 】

珪藻土を粉状にし、耐水性のある特殊な和紙に封入し、速乾性のあるカバーをかけたバスマットを開発。

7 月より販売開始の新商品には、①抗菌性・消臭力を高めるため、ミョウバンと酸化亜鉛を混合、②柔らかさを増すため、低反発ウレタンを混合、③インナー強化のため、ポリエステル 50%の和紙の不織布を採用する等、改善を図った。あわせて、④珪藻土の量を適切に調整することで、軽量化を実現した。

バスマットのほか、枕やハンドタオル、玄関マット等、珪藻土を活用した様々な製品開発を進めている。

### < 2 >

交付先      株式会社 HIROTSU バイオサイエンス（東京都港区）  
入居施設      東大柏ベンチャープラザ（柏市）  
代表者      代表取締役 廣津 崇亮  
業 種      生物診断研究（がん診断検査装置の研究・開発・製造・販売）

業務内容・研究開発内容

#### 【 線虫の嗅覚を利用したがん検査「N-NOSE」の開発 】

長年の研究のなかで、線虫が、がん患者の尿の匂い（がん患者が持つ特定のタンパク質の匂い）に誘引される性質を発見し、これを利用したがんの検査方法（診断技術）を開発中。

既存のがん検査と比較して、「高感度・高特異度」、「安価」、「無痛で簡便」、「検査対象がんの種類が多い」、「早期発見が可能」等の優位性を持つ。

この検査方法が実用化されれば、がん検査受診率の飛躍的な向上とともに、がん早期発見の促進が期待できる。

< 3 >

交 付 先 株式会社 あおごち（松戸市）  
入居施設 東葛テクノプラザ（柏市）  
代 表 者 代表取締役 山 田 齊  
業 種 レーザー加工品・電子通信機器の企画・設計・製造・販売  
業務内容・研究開発内容

【 骨伝導スピーカーとセンサを応用したデジタル無線オーディオの商品化 】

「骨伝導スピーカー」と「デジタル無線」、「センサ技術」を応用した、様々なオーディオ製品の商品化を目指している。

この夏を目標に、「オートバイ用ヘルメットヘッドセット」と「桐パネルオーディオシステム」を、クラウドファンディングを使って商品化する予定。